

《令和7年度 上下水道部 組織目標の達成状況》

◆目標管理者

部長	荻下 則浩
専門理事	福西 弘充
理事	太田 一郎
専門理事	福井 教之

主 令和7年度当初予算概要に掲載の事業に関連する項目には、「4. 課題解決に向けた令和7年度の具体的な取組」欄に、左の記号を記載しています。

1. 現状認識 (重点目標の背景となる現状・社会の動向・現場の課題など)	2. 重点目標	3. 目標達成のための取組と成果目標	総合計画上の位置づけ	R7 主な事業	「施策」・「地域幸福度 (Well-Being) 指標」(主観) との関連	4. 課題解決に向けた令和7年度の具体的な取組 【年度末実績】
<p><水道事業> ・昭和39年度に一部給水開始した上水道施設(取水・導水・送水・配水管等)の老朽化が進み、大量更新時期を迎えています。</p> <p>1. 近年の地震・風水害による上水道施設の被害の激化を踏まえ、災害に強い浄水場等のライフラインの確保が求められています。</p> <p>・第2次草津市水道ビジョンにおいて「災害に強い水道を築きます。」を目標に掲げ、災害対策等を施策として位置づけています。</p>	<p>① 第2次草津市水道ビジョンに基づき基幹管路である中大口径管、医療拠点、災害対策拠点および避難所に至る管路の更新による耐震化を優先的に進めます。</p> <p>また、管路の老朽化対策として、更新工事と並行して漏水(修繕)箇所の早期発見・対応に取り組みます。</p>	<p>【取組】 第2次草津市水道ビジョンに基づき、更新工事を行います。 (令和7年度事業費) 655,448千円 (うち令和6年度予算明許繰越費) 154,153千円 人工衛星を活用した水道管の漏水調査を行います。 (令和7年度事業費) 9,173千円</p> <p>【成果目標】 配水管の更新 更新延長 3.1km</p>	分野: 上下水道 基本方針: 水の安定供給 施策: 上水道施設の更新・災害対策と維持管理	⑤DX推進プロジェクト	No.29	<p>【取組実績】 第2次草津市水道ビジョンに基づき、更新工事を行いました。 (令和7年度事業費) 507,364千円 (うち令和6年度予算明許繰越費) 154,153千円 <u>人工衛星を活用した水道管の漏水調査を行いました。</u> (令和7年度事業費) 9,814千円</p> <p>① 【成果目標実績】 配水管の更新 令和7年度事業費分 更新延長 2.4km</p> <p>※地元調整等に時間を要した一部の区間について、令和8年度に繰越して実施しております。</p>
<p><水道事業(経営)> ・昭和39年の一部供用開始から60年以上が経過し、老朽化した水道管の更新と併せて、震災等に備えたライフラインとしての機能確保が求められています。</p> <p>2. 水需要の減少や物価高騰など水道事業を取り巻く環境の変化に注視し、引き続き事業の推進と安定した事業経営を続けていくことが必要です。</p>	<p>③ <水道事業(経営)> 老朽化した水道管の更新を順次実施し、災害に備えたライフラインとしての機能確保を考慮した整備・更新・改修を進めながら、安定的な水道水の供給と健全な経営を継続して行えるよう、第2次草津市水道ビジョンに基づき、水道料金の10%還元を令和9年度末まで実施します。</p> <p>また、経営状況の確認を行い、長期的な視点で公営企業としての健全経営を目指し、経営基盤の強化に努めます。</p>	<p>【取組】 事業や経営状況の把握を行い、第2次草津市水道ビジョンに基づく進捗管理を行います。</p> <p>【成果目標】 経営計画における目標達成状況や経営状況の把握と分析を行い、上下水道事業運営委員会への報告および公表を行います。</p>	分野: 上下水道 基本方針: 水の安定供給 施策: 上水道事業の健全経営			<p>【取組実績】 第2次草津市水道ビジョンに掲げる各数値や指標等の確認、実績との比較検証を行いながら、健全な事業運営に努めました。</p> <p>③ 【成果目標実績】 第2次草津市水道ビジョン(令和4年度～令和15年度)の3年目である令和6年度決算について、計画に掲げる目標達成状況や経営状況の確認と分析等を行い、上下水道事業運営委員会へ報告を行うとともに、市HPなどを通じ、決算状況の公表を行いました。</p>
<p><水道事業> ・現給水車110号車については、平成15年度に購入し、今年で21年が経過し、老朽化が進んでいます。</p> <p>3. 運転免許制度の改正により、現給水車(3t車)を運転できる職員が減少しています。</p>	<p>④ 今後の大規模災害に備え、準中型免許対応の給水車(2t車)を購入することで運転可能な職員を拡充し、給水支援体制の強化を図ります。</p>	<p>【取組】 (1) 2tのATかつ準中型免許を持つ者が運転できる給水車(2t車)を購入します。 債務負担(令和7年度事業費) 0円 (令和8年度事業費) 26,700千円 (2) 運転可能な職員を大幅(年間3名)に増加させます。 (令和7年度事業費) 523千円</p> <p>【成果目標】 (1) 給水車2t車購入 1台 (2) 準中型免許対応の給水車(2t車)を購入することで運転可能な職員を拡大し、給水支援体制の強化につなげます。(準中型免許取得3名分)</p>	分野: 上下水道 基本方針: 水の安定供給 施策: 上水道事業の健全経営	④暮らしの安全・安心向上プロジェクト	No.29	<p>【取組実績】 (1) 2tのATかつ準中型免許を持つ者が運転できる給水車(2t車)を発注しました。 債務負担(令和7年度事業費) 0円 (令和8年度事業費) 25,652千円 (2) 運転可能な職員を大幅(年間3名)に増加させました。 (令和7年度事業費) 355千円</p> <p>④ 【成果目標実績】 (1) 給水車2t車購入契約済(納車期限6月30日) 1台 (2) 準中型免許対応の給水車(2t車)を購入することで運転可能な職員を拡大し、給水支援体制の強化につなげました。(準中型免許取得3名分)</p>

1. 現状認識 (重点目標の背景となる現状・社会の動向・現場の課題など)	2. 重点目標	3. 目標達成のための取組と成果目標	総合計画上の位置づけ	R7 主な事業	「施策」と「地域幸福度 (Well-Being) 指標」(主観) との関連	4. 課題解決に向けた令和7年度の具体的な取組 【年度末実績】
<p>4 <下水道事業> ・昭和49年の事業着手から50年以上が経過し、今後は施設の老朽化が進み、維持管理・更新費用の増大が見込まれます。 今後、効率的な施設管理を行うためには、優先順位を付けて計画的に事業を進めるとともに、事業を平準化する必要があります。</p> <p>・大震災等の発生に備え、災害に強いライフラインの確保が求められており、下水道施設の耐震化や適正な維持管理について市民意識が高まっています。</p>	<p>⑤ 草津市下水道事業第9期経営計画に基づき、計画的に施設を点検・調査し、更新を進めます。 また、災害対策拠点、避難所等からの排水を受ける重要な幹線等の耐震化を計画的に進めます。</p>	<p>【取組】 (1)施設の点検・調査、更新を行います。 (令和7年度事業費) 76,334千円 円 (2)耐震対策の工事等を行います。 (令和7年度事業費) 187,973千円 (うち令和6年度予算明許繰越費) 77,146千円</p> <p>⑤ 【成果目標】 (1)カメラ調査、施設の更新 ・カメラ調査延長 2.3km ・下水道管管更生 38m (2)耐震対策工事 ・マンホール継手対策 39箇所 ・下水道管管更生 25m</p>	<p>分野:上下水道 基本方針:下水道の安定運営 施策:下水道施設の更新・災害対策と維持管理</p>		No.29	<p>【取組実績】 (1)施設の点検・調査、更新を行いました。 (令和7年度事業費) 44,652千円 (2)耐震対策の工事等を行いました。 (令和7年度事業費) 112,720千円 (うち令和6年度予算明許繰越費) 77,100千円</p> <p>⑤ 【成果目標実績】 (1)カメラ調査、施設の更新 ・カメラ調査延長 6.0km ・下水道管管更生 令和8年度に繰越して実施 (2)耐震対策工事 ・マンホール継手対策 42箇所 ・下水道管管更生 令和8年度に繰越して実施</p> <p>※下水道管管更生については、国の令和7年度当初予算における内示に応じて発注を見送っていましたが、国の令和7年度補正予算により国費の交付を受けたことから、令和8年度に繰越して実施しております。</p>
<p>5 <下水道事業(経営)> ・昭和49年の事業着手から50年以上が経過し、普及率も高水準に達しています。今後は老朽化した施設の更新や効率的な維持管理に主眼をおいた事業運営が必要となっています。</p> <p>・下水道事業は利用者のみならずからの下水道使用料のほか、総務省の繰出基準に基づく一般会計からの繰入金などにより経営を行っています。</p> <p>・使用料収入はほぼ横ばい傾向となっていますが、物価高騰など下水道事業を取り巻く環境の変化に注視し、引き続き事業の推進と安定した事業経営を続けていくことが必要です。</p>	<p>⑥ <下水道事業(経営)> ・老朽化が進む施設の点検調査を実施し、施設の状況を把握した上で、老朽化と災害への対策を行うと同時に、集中して実施してきた初期投資の更新時期の平準化を目指します。 また、草津市下水道事業第9期経営計画に基づき、下水道施設の更新や災害対策を推進しながらも、経営の健全化を図り、安定した事業運営を行います。</p> <p>・総務省基準外の繰出金について、段階的な削減を行うことにより、独立採算の実現を目指します。</p>	<p>【取組】 事業や経営状況の把握を行い、草津市下水道事業第9期経営計画に基づく進捗管理を行います。</p> <p>⑥ 【成果目標】 経営計画における目標達成状況や経営状況の把握と分析を行い、上下水道事業運営委員会への報告および公表を行います。</p>	<p>分野:上下水道 基本方針:下水道の安定運営 施策:下水道事業の健全経営</p>			<p>【取組実績】 草津市下水道事業第9期経営計画に掲げる各数値や指標等の確認、実績との比較検証を行いながら、健全な事業運営に努めました。</p> <p>⑥ 【成果目標実績】 草津市下水道事業第9期経営計画(令和4年度～令和15年度)の3年目である令和6年度決算について、計画に掲げる目標達成状況や経営状況の確認と分析等を行い、上下水道事業運営委員会へ報告を行うとともに、市HPなどを通じ、決算状況の公表を行いました。</p>